

白山麓の生業創出に向けた羊放牧を開始しました

石川農林総合事務所

石川農林総合事務所では、飼養が容易で、洋食レストラン等から食肉として引き合いの強い羊に着目し、白山麓地域の活性化策として、地域ぐるみで放牧に取り組み、新たな産業創出につなげようとする活動を支援しています。

平成26年度から、石川県立大学と白山市と連携し、白山市木滑地区をモデル地区として、当地区の耕作放棄地を活用した羊の放牧を実施しており、飼養方法について試行錯誤を繰り返しながら、餌やりの方法や病気対策などの放牧管理のマニュアルを作成してきました。

また、生産された食肉については、県内のイタリア料理店などの協力を得て試食会を開催し、参加者から高い評価を得ることができました。これらのほか、羊の放牧による景観の改善やイノシシ等による獣害の軽減、観光客の増加等にも大きく貢献しています。

この取組成果を参考に、平成28年6月に地区住民による「白山麓羊推進協議会」が結成され、白山麓において夏は山間部での放牧、冬は畜舎で飼育する取組が開始されました。さらに、平成28年11月に、白山市瀬木野の旧酪農家の畜舎に雌10頭、雄1頭を導入し、羊の繁殖、育成が開始されました。導入した当時は、生後8～9か月の小さかった羊が、酪農で培った経験豊かな飼育技術により、今では立派な繁殖雌羊へと成長しており、現在、木滑地区の耕作放棄地と一里野温泉スキー場で放牧されています。

今後は、涼しくなる9月から雄羊を放して交配させ、10月末頃まで放牧した後、畜舎に戻し来年2月頃に子羊を出産させる計画です。

また、白山一里野温泉スキー場での羊の放牧は、夏場のゲレンデの観光資源としても期待されています。

当事務所としては、地域ならではの特性を活用し、地域活性化を図ろうとするこれらの活動を今後とも支援していきたいと考えています。



一里野温泉スキー場での放牧



畜舎で休憩している様子

問い合わせ先：農業振興部（076-276-0371）